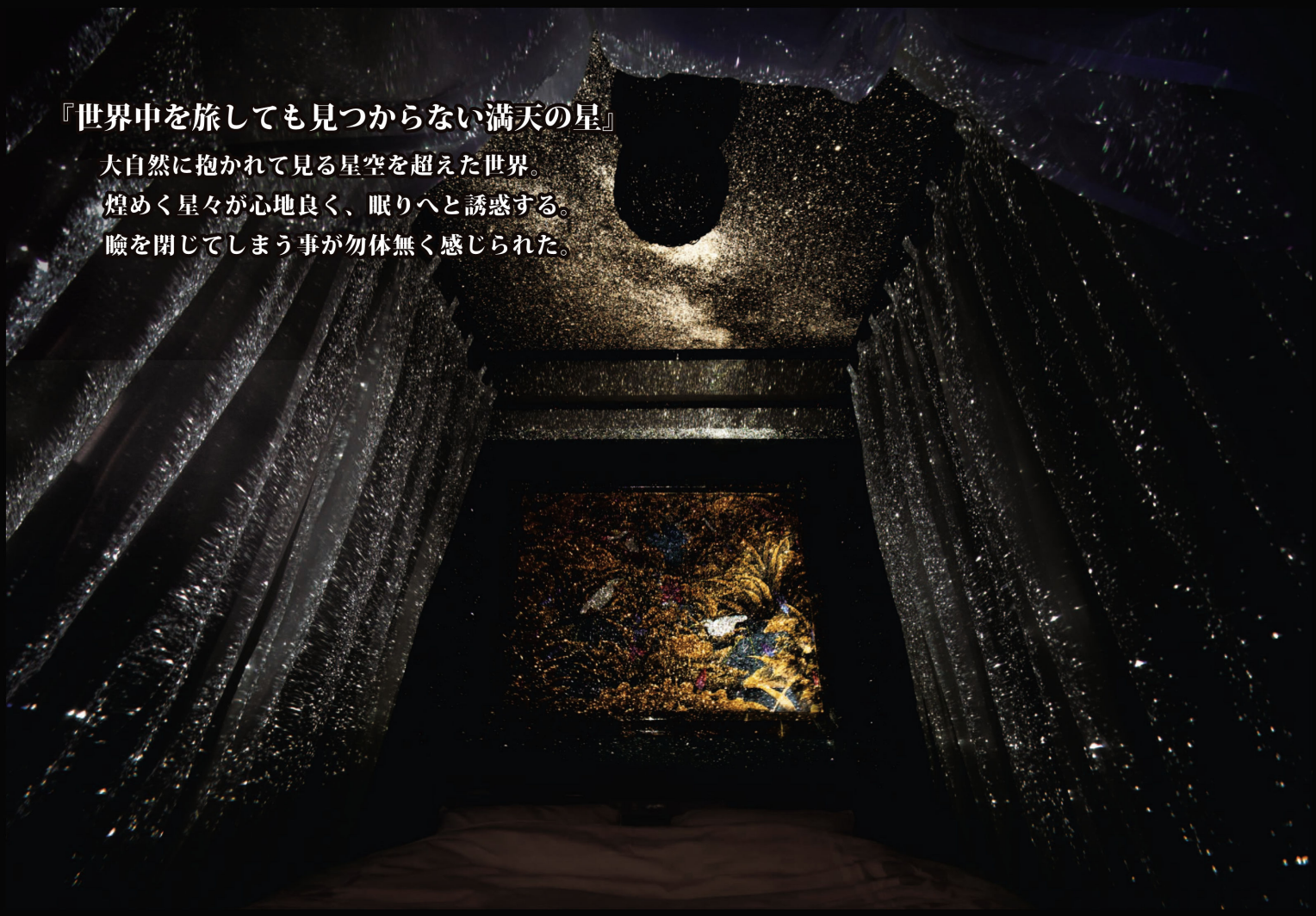

『世界中を旅しても見つからない満天の星』

大自然に抱かれて見る星空を超えた世界。
煌めく星々が心地良く、眠りへと誘惑する。
瞼を閉じてしまう事が勿体無く感じられた。

『100万の星々が解き放たれた』

今日の空は私が生まれたその瞬間からスタートした。
ほんのわずかな星の動きを目で追う。
眺めている間、何も考えていない自分が居た。